

平成二十一年総務省告示第八十九号（映像信号のうちPESパケットによるものの圧縮手順及び送出手順並びに音声信号のうちPESパケットによるものの圧縮手順及び送出手順を定める件）の一部を改正する告示案新旧対照表
（傍線部分は改正部分）

改正案	現行
<p>1 映像信号のうちPESパケット又は同期パケットによるものの圧縮手順及び送出手順 一～三（略）</p> <p>2 音声信号のうちPESパケット又は同期パケットによるものの圧縮手順及び送出手順 一～二（略）</p>	<p>1 映像信号のうちPESパケットによるものの圧縮手順及び送出手順 一～三（略）</p> <p>2 音声信号のうちPESパケットによるものの圧縮手順及び送出手順 一～二（略）</p>
<p>別表第四号 時間周波数変換符号化方式及び聴覚心理重み付けビット割当方式を組み合わせたものによる音声信号の圧縮手順及び送出手順 (略図)</p> <p>注1～5（略）</p> <p>別記 ビットストリーム構成 (略図)</p>	<p>別表第四号 時間周波数変換符号化方式及び聴覚心理重み付けビット割当方式を組み合わせたものによる音声信号の圧縮手順及び送出手順 (略図)</p> <p>注1～5（略）</p> <p>別記 ビットストリーム構成 (略図)</p>
<p>注1 ADTS固定ヘッダは、同期及びISO/IEC 13818-7に規定される音声符号化情報により構成されるものとする。ただし、マルチメディア放送のうち標準デジタル放送等のうちデジタル放送に関する送信の標準方式第3章の2に規定する放送（以下この別表において「マルチメディア放送」という。）にあつては、同期並びにISO/IEC 13818-7、ISO/IEC 23003-1、ISO/IEC 14496-3:2001/Amd. 1及びISO/IEC 14496-3:2005/Amd. 2:2006に規定される音声符号化情報により構成されるものとする。</p> <p>2 ADTS可変ヘッダは、ISO/IEC 13818-7に規定される音声符号化情報により構成されるものとする。ただし、マルチメディア放送にあつては、ISO/IEC 13818-7、ISO/IEC 23003-1、ISO/IEC 14496-3:2001/Amd. 1及びISO/IEC 14496-3:2005/Amd. 2:2006に規定される音声符号化情報により構成されるものとする。</p> <p>3 ADTSエラーチェックは、エラー検出情報により構成されるものと</p>	<p>注1 ADTS固定ヘッダは、同期及びISO/IEC 13818-7に規定される音声符号化情報により構成されるものとする。</p> <p>2 ADTS可変ヘッダは、ISO/IEC 13818-7に規定される音声符号化情報により構成されるものとする。</p> <p>3 ADTSエラーチェックは、エラー検出情報により構成されるものと</p>

<p>する。</p> <p>4 データストリームは、ISO/IEC 13818-7により符号化される音声データにより構成されるものとする。ただし、マルチメディア放送にあつては、ISO/IEC 13818-7、ISO/IEC 23003-1、ISO/IEC 14496-3:2001/Am d. 1及びISO/IEC 14496-3:2005/Am d 2:2006により符号化される音声データにより構成されるものとする。</p> <p>5 シンタクティクエレメントIDは、後に続くシンタクティクエレメントの種類又はデータストリームの終了を示すものとする。</p> <p>6 シンタクティクエレメントは、ISO/IEC 13818-7により符号化される音声データの各構成要素により構成され、ADTS可変ヘッダに記述された回数分繰り返されることとする。ただし、マルチメディア放送にあつては、ISO/IEC 13818-7、ISO/IEC 23003-1、ISO/IEC 14496-3:2001/Am d. 1及びISO/IEC 14496-3:2005/Am d 2:2006により符号化される音声データの各構成要素により構成され、ADTS可変ヘッダに記述された回数分繰り返されることとする。</p>	<p>する。</p> <p>4 データストリームは、ISO/IEC 13818-7により符号化される音声データにより構成されるものとする。</p> <p>5 シンタクティクエレメントIDは、後に続くシンタクティクエレメントの種類又はデータストリームの終了を示すものとする。</p> <p>6 シンタクティクエレメントは、ISO/IEC 13818-7により符号化される音声データの各構成要素により構成され、ADTS可変ヘッダに記述された回数分繰り返されることとする。</p>
---	---